



# 2014年国民平和行進ニュース

2014年国民平和行進兵庫県実行委員会  
7月12日  
No. 6  
神戸市中央区元町通6-7-6  
TEL 078-341-2818・FAX 371-2427

## 台風一過、炎天の瀬戸内で平和のこえ響かす!

### 原爆症裁判も継続／7月11日⇒控訴審は10月10日(金)15時～



☆須磨浦公園では南保易弘・垂水区原水協代表が、「神戸市最後のコース、垂水区を核兵器廃絶の声を響かせて歩こう。原水爆禁止世界大会には垂水区原水協から数人の代表が決まっているが、さらに全加盟団体からも代表を送って」と訴え。神戸市原爆被爆者の会の太田芳孝副会



長が、「被爆者が20万人を切る事態。被爆者救済を急がないと行けない」と激励のあいさつ(左上写真)。約100人の行進には、神戸医協の新入職員9人が参加し若い声を響かせました。バギーに子どもを乗せた若い女性が追いかけてきて、「赤旗のチラシで平和行進のことは知ったのですが、参加してもいいですか…」と隊列に加わりました。106人の行進は塩屋から滝の茶屋を経て垂水区役所へ。新婦人垂水支部や垂水民商婦人部などの用意した冷茶で息継ぎ。行進沿道の各所に手作りの看板(右上写真)が行進を激励。垂水区役所を出る時には152人の行進に膨れ上がりました。



☆世界一の明石大橋の下、舞子公園では地元の新婦人や明石・年金者組合などが冷茶、スイカを準備。明石原水協の田中耕太郎事務局長や榎林歯科医院の職員などが合流しました。明石市役所では、市長・議長のメッセージを受け、明石市被爆者の会代表からも激励のあいさつ(左下写真)。

☆榎林歯科医院(明石原水協理事長)が随行車を出し、多くの職員が「平和」と白抜き大書した真紅のノボリを掲げて行進し沿道の目を引きました。松江公園、藤江、江井ヶ島市場前(太陽酒造のすぐそば)、住吉神社など各所では新婦人などが麦茶やトマトなどで行進団を出迎えてくれました。住吉神社を過ぎてすぐに、自転車

で追いかけてきた人が…。「平和行進の声が聞こえたので…」と2000円の募金を届けてくれました。

**国際青年リレー行進募金**◎昨日、ニーニョさんはじめ国際青年リレー行進を支える募金を訴えたら22、311円寄せられました。今日もご協力ください。

**昨日の沿道募金** ◇須磨浦公園～舞子公園＝17、397円(昨年6、400円)、舞子公園～明石市役所＝6、208円、明石市役所～東二見＝10、153円(昨年17、200円)  
総計：33、758円(昨年 23、600円)

**本日のコース＝約20キロ**

\*二見市民センター(9時集合、9時半発)－休憩・播磨町役場(10時15分)－休憩・浜の宮公園－加古川市役所(13時頃、14時発)－休憩・高砂支所－高砂市役所(17時)